

滑川市

- 田中小学校 139
- 東部小学校 142
- 南部小学校 145

学校名	滑川市立田中小学校		
担当教諭	渡邊 容江 先生 井森 慶子 先生	担当推進員	辻 武 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 25 日 (土) ~ 8 月 31 日 (月)	参加児童数	37 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 27 日 (土) 9:35~10:20

○使用教材 自作のパワーポイント

○説明内容など

1. 説明内容

- (1) 地球温暖化について身の回りの富山県の過去約 50~60 年の「桜の開花・いちょうの落葉の日の傾向、降雪量」の変化を目に見えるようにし、それが世界へとどのようにつながっているかを説明
- (2) 温暖化はどのようにして起こるのか
- (3) 温暖化をできるだけ食い止めるにはどうすればいいのか。何かできることはないか

2. 授業の進め方

- (1) 推進委員は極力動機づけに徹するようにし、子どもたちに疑問を持たせるように心掛けたつもりである
- (2) そして、自分たちにも「小さくても」いいから何かできることはないかを気づかせるように
- (3) 最初に「もったいない」ということ、「物を大切にすること」という気持ちは絶対に忘れないことを強調した
- (4) 参観の父兄に協力を依頼しつつ進めた。父兄数の多かったのはよかった

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 11 月 19 日 (木) 9:35~10:20

○使用教材 自作のパワーポイント

○説明内容など

1. 説明内容

- (1) 実際に実施して見て、前期のおさらいをし、まず温暖化の意味と経緯を話し合う。特に、冬の寒暖の差の激しさ、夏の台風や局地的豪雨などについて話す。
- (2) つぎに、実際に行った結果を見せ、また、家族に感想も見ながら話し合う。

2. 授業の進め方

- (1) 推進委員は極力動機づけに徹するようにし、子どもたちに疑問を持たせるように心掛けたつもりである
- (2) そして、自分たちにも「小さくても」いいから何かできることはないかを気づかせるように心掛けた
- (3) 最初に「もったいない」ということ、「物を大切にすること」という気持ちは絶対に忘れないことを強調した
- (4) 考え方、視点が狭くならないように、意表を突くような質問などをした

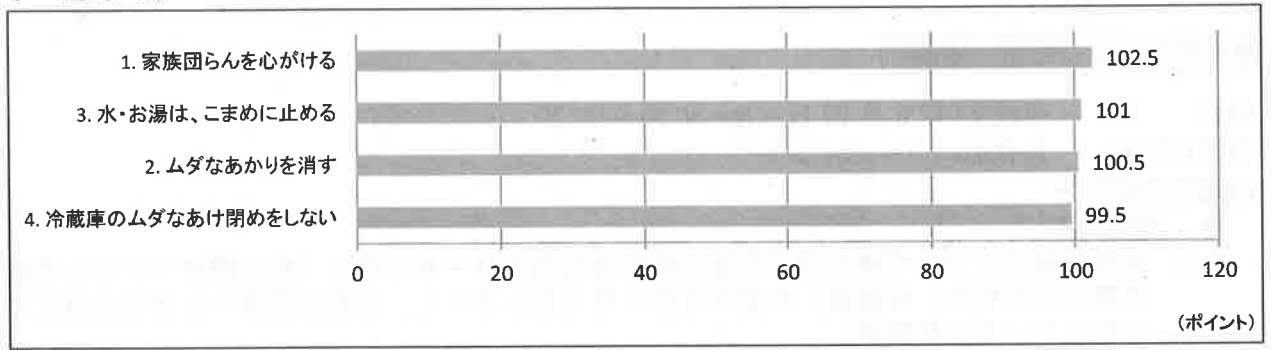
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

1. 目的は、最終的には「温暖化防止」ではあるが、現時点では単なる通過点であり、「もったいない」を主題にして、これをいかに「かたち」にするかということと、「物を大切にすること」が出发点であることを知ってほしいと願って授業を仕組んだ。
 2. その過程で、「家族との話し合い」の大切さ、「できることを形にする」ことによる充実感を味わう喜びを感じとってくれたらと思う。結果として、「家族との話し合い」のポイントが一番高かったのは嬉しかった。
 3. このようなことから、難しい資料や表現は極力と言うよりほとんど取り上げなかった。
 4. 簡単なことを習慣化してほしいのです。
 5. 将来、世界に雄飛し、友をたくさん創り、「平和」で美しい「地球」について語り合ってほしいのです。
- ★★ これが、私のチャレンジ 10 の目標です。決して成果を焦ってはいけません。何十年後にたくさんの中から一人でもそんな子が育ってくれたら嬉しいのです ★★

田中 小学校のみなさんへ

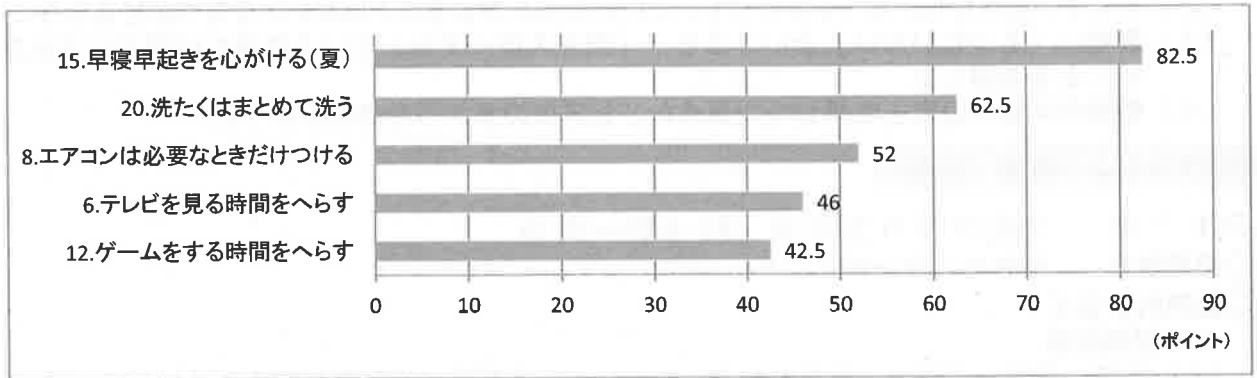
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,070 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 107,016 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 76 ほんぶん

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

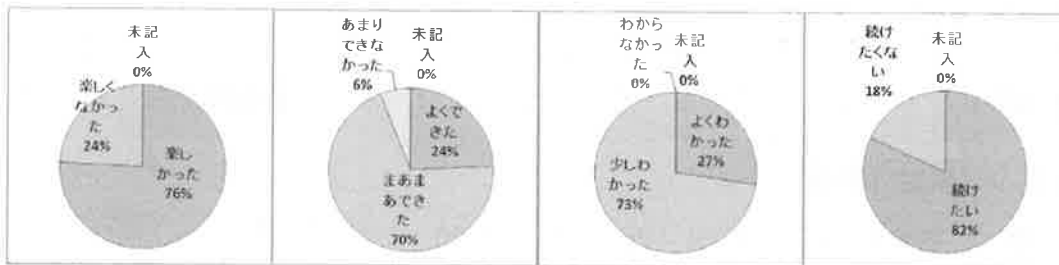
約 63,189 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 冷蔵庫の開け閉めを1日6回までにした 本を家族みんなで読んで、テレビをあまり見ないようにした ごみの分別をする。 	<ul style="list-style-type: none"> エアコンをなるべく使わずに外の空気を使う ゲームをしない マイはしとマイお茶
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

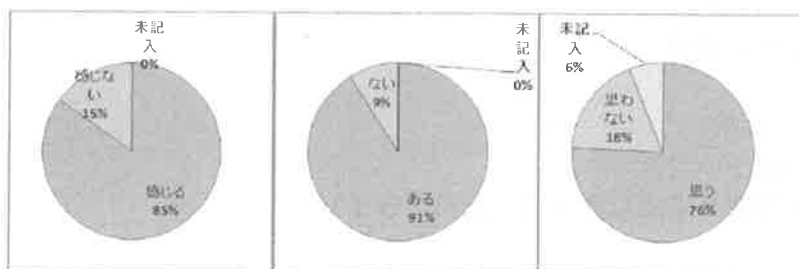


感想やがんばりたいこと

- これをしてから健康な生活ができたので、これからも健康な生活をしたいです。
- もっと地球温暖化を止めるようがんばる。
- 空きかん拾いをこれからがんばりたいです。
- ほかに色々地球温暖化のことを知りたい。
- チャレンジ10をして色々なことが学べた。
- できなかったが多かったので、次はがんばりたい。
- これからも家族団らんを心がけたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 家族みんなで意識することができてよかったです。これからも続けていきたいと思っています。
- 冷房の部屋を一つにし、なるべく全員その部屋にいるようにした。全員でいると部屋がすぐ散らかるので、片づけへの意識も高まってよかった。
- 大人だけでなく子供も一緒に取り組むことで、将来的にエコ意識の高い人が増えることを期待しています。
- 「ちょっとだけならいいかな」「自分だけならいいかな」という気持ちをなくし、「絶対に守る」と家族でがんばり楽しかったです。
- 家族の中で「地球温暖化防止」という言葉が合言葉のようになり、定着しました。
- 無理せず、自分たちのできることから少しずつはじめると習慣化しやすいと思った。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	滑川市立東部小学校		
担当教諭	千葉 奈津江 先生 尾島 輝 先生 新夕 克美 先生	担当推進員	八川 進 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 6 日 (月) ~ 8 月 13 日 (木)	参加児童数	71 人

環境チャレンジ教室 (前編)

- 日 時 平成 27 年 7 月 11 日 (土) 9:35~10:20
- 使用教材 地球儀バルーン、車型 LED・電球比較実験ツール、蛍光灯・白熱電球比較実験ツール、自作パワーポイント、地球儀と投光器
- 説明内容など
- ・自己紹介
 - ・学校での取り組み
花壇、ふるさと東部クリーン作戦、みどりのカーテン、残食、エコキャップ、牛乳パックの回収等
 - ・地球温暖化の現象とその仕組み
 - ・比較実験
 - ・環境大臣任命式
 - ・クロージング
 - 学校での日頃の環境への取り組み写真をパワーポイントに張り付けて投影し、その活動が地球温暖化防止へつながっていることを説明した。

環境チャレンジ教室 (後編)

- 日 時 平成 27 年 10 月 17 日 (土) 9:35~10:25
- 使用教材 自作パワーポイント、エネルギーのカバン、猫田係長、学校で用意していただいた手廻し発電機風車 8 台
- 説明内容など
- ・自己紹介
 - ・おさらい (どこから、しくみ、電気、病気)
 - ・発表 (取組み状況)
 - ・チャレンジ 10 通信 (ランキング、効果)
 - ・発表 (ふりかえり、今後やっていきたいこと)
 - ・エネルギーのカバン、猫田係長、学校の手廻し発電機 (全員トライ)

【環境チャレンジ教室の様子】



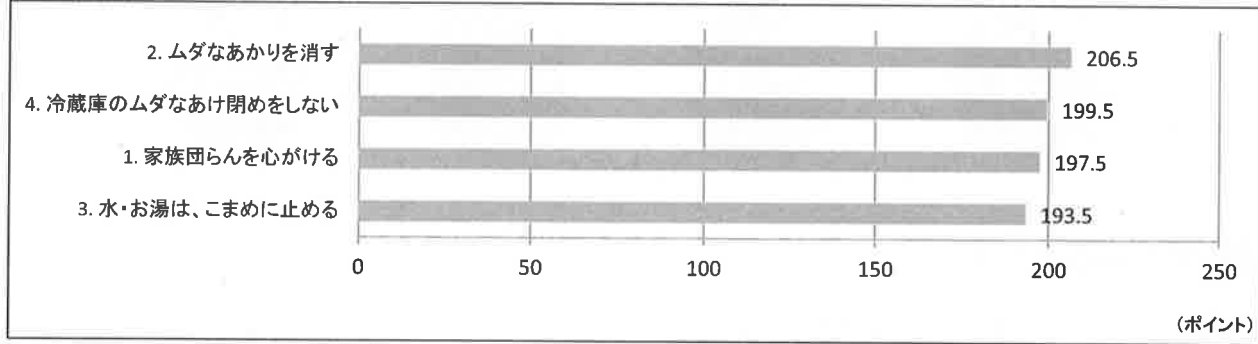
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

日頃の自分たちの生活の中で、電気エネルギーなどを無駄に使うことが地球温暖化につながっていることに気づいてくれたのであればいいなと思っています。家庭での取組みの継続と広がり期待します。

東部 小学校のみなさんへ

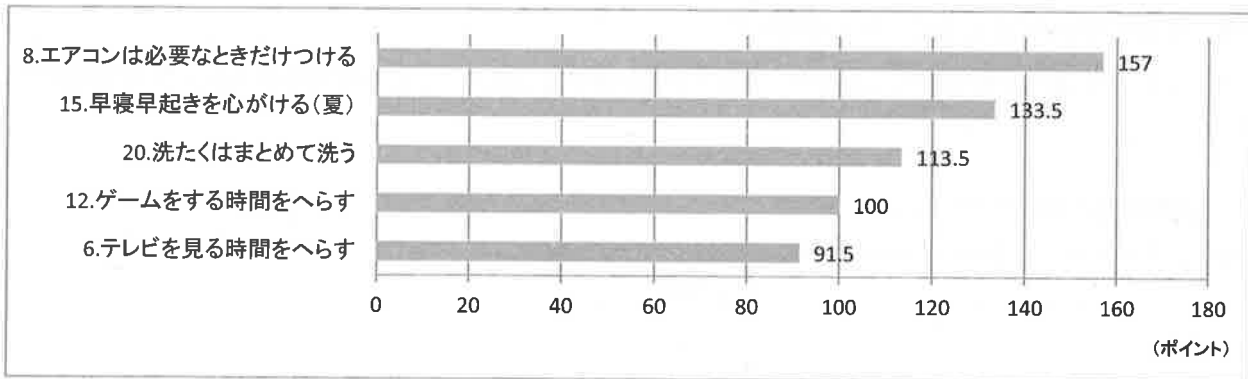
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,112 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 211,243 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 151 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

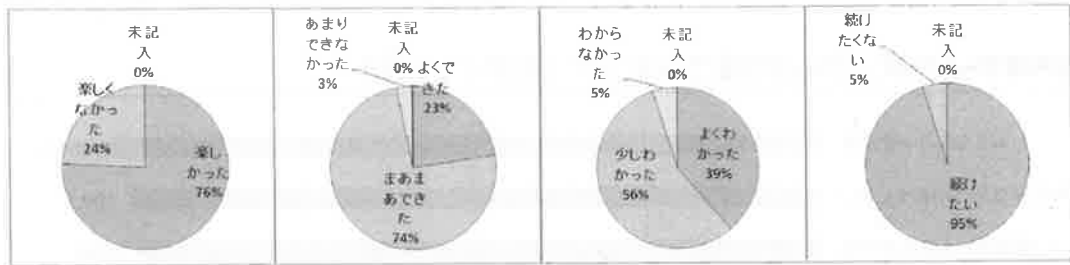
約 123,799 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> すだれやよしずで日影にする 出来るだけ同じ部屋で生活をする トイレに「ふたを閉める」と貼り紙を貼った 	<ul style="list-style-type: none"> 緑のカーテンをつくる 自分で育てた野菜を食べる ペットボトル飲料は買わない
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのよつな問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

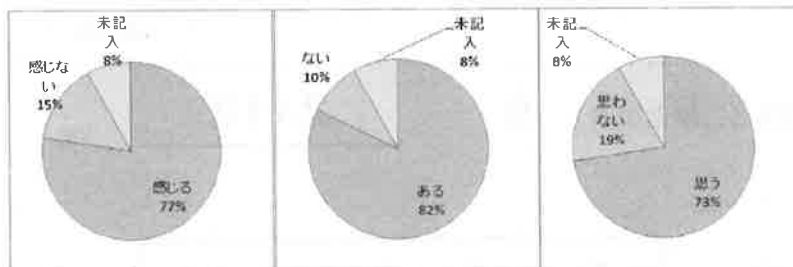


○感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化をもっと工夫して止める方法を知りたい。
- 温暖化が進むと地球はどうなってしまうのか。
- これからは早寝早起きがんばって続けていきたい。
- 地球の気温が上がると北極や山の氷が解けて生きものや人間が困ります。なので気をつけたいです。
- 家族で協力すれば決めたことを上手く進められた。
- チャレンジ10の選んで取り組むことは少しできていない事があったので、これからもチャレンジ10を続けたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- 夏休みは普段よりも家庭での生活が長くなるため、エアコンの使用や冷蔵庫の開閉など色々なところでよく使われています。少しでも気を付けようとする気持ち注意しようとする事は大事だと思います。家族で声をかけ合うのも良かったと思います。
- どんなことが省資源・省エネルギーなのか、知らない事を調べているんなことが分かるようになりとても良かった。
- 子どもから「節約」という言葉がたびたび出てくるようになり、進んで取り組んでくれたので良かったです。
- 子供本人もよく意識していたようで「洗濯まとめてしてる？」「エアコン設定は？」等と声かけしてくれていました。我が家でも習慣化していってくると助かります。とても良いきっかけになりました。
- 小さなことでも続けていけば、光熱費の減少につながっていくと思いました。
- エコに対する取組みは、一人一人の意識が重要であると改めて思いました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	滑川市立南部小学校		
担当教諭	岩原 涉 先生 矢後 香織 先生	担当推進員	八川 進 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 8 日 (水) ~ 9 月 1 日 (火)	参加児童数	24 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 11 日 (木) 10:40~11:25

○使用教材 地球儀バルーン、車型LED・電球比較実験ツール、蛍光灯・白熱電球比較実験ツール、自作パワーポイント、地球儀と投光器

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・学校での取り組み
クリーンパトロール、あさがお、みどりのカーテン、給食、牛乳パックの回収等
- ・地球温暖化の現象とその仕組み
- ・比較実験
- ・環境大臣任命式
- ・クロージング
- 担任との事前打ち合わせで日頃の環境への取り組みを聞き、本番では環境にやさしい取り組みをしている様子の写真等をパワーポイントに掲載した。

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 10 月 2 日 (金) 10:35~11:25

○使用教材 自作パワーポイント、エネルギーのカバン、猫田係長

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・おさらい (どこから、しくみ、電気、病気)
- ・発表 (取組み状況)
- ・チャレンジ 10 通信 (ランキング、効果)
- ・発表 (ふりかえり、今後やっていきたいこと)
- ・エネルギーのカバン、猫田係長 (全員トライ)

【環境チャレンジ教室の様子】



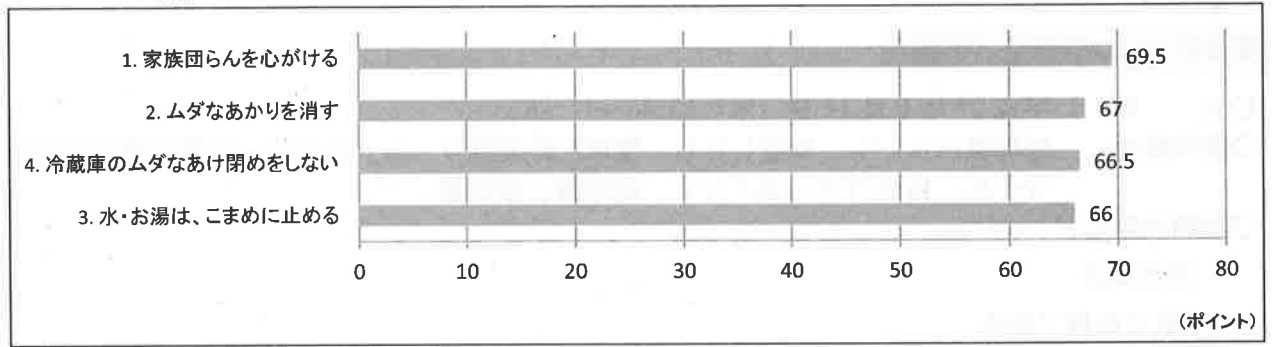
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

地球温暖化の体感は少ないかもしれないが、身近な自然現象にその影響が現われてきていることを実感し、それが自分たちの日頃の生活の仕方に結びついていることに気づいてくれたのであればいいなと思っています。

南部 小学校のみなさんへ

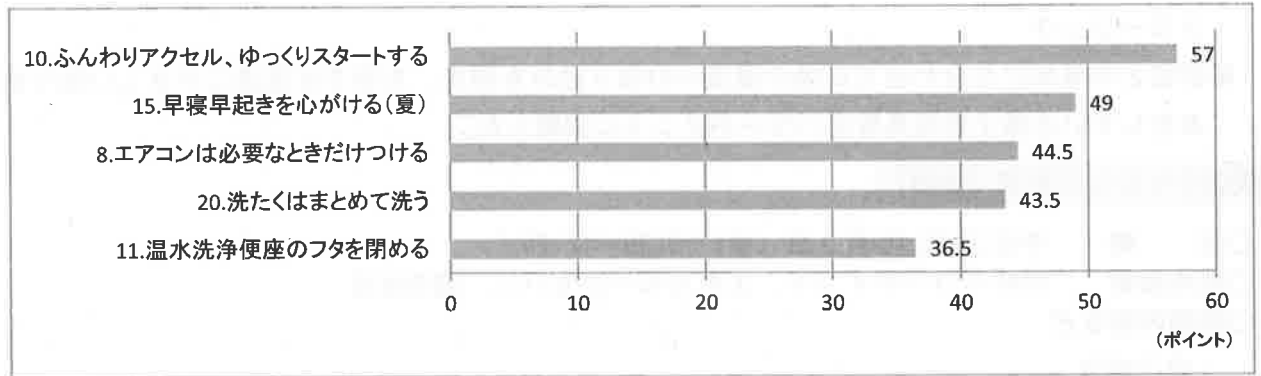
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 807 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 80,678 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 58 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 47,775 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・テレビを消して本を読むようにした
- ・水の出しっぱなしをしない
- ・使わない電気はこまめに消すようにする

など

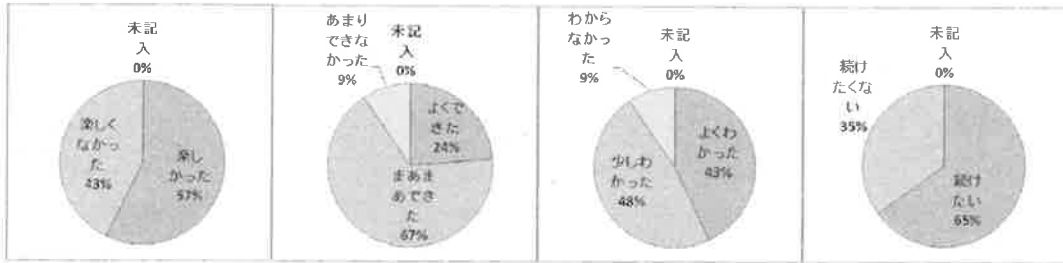
○独自のとりくみ

- ・おふろは女は女、男は男で一緒に入る
- ・暑いときは（エアコンを使わないために）
公共施設で過ごす

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

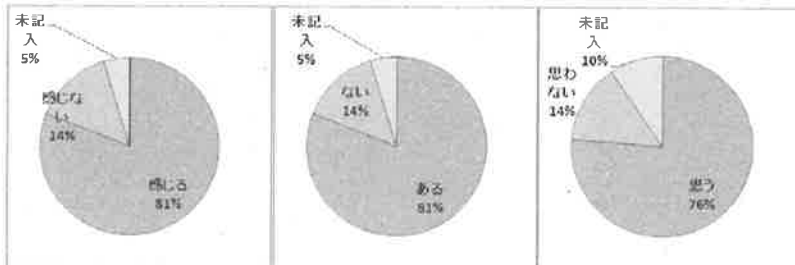


感想やがんばりたいこと

- ・水・お湯をこまめに止めるのができなかった。
- ・コンセントをぬくことはこれからも続けたい。
- ・温暖化防止をこれからもがんばりたい。
- ・環チャレ10は大変だったけど、地球を少しでも救えるのならいいと思った。
- ・テレビやゲームの時間を減らす。
- ・これからは更にむだなことをしないようにする。
- ・ガスをあまり使わないようにしようと思う。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思えますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思えますか？



感想や意見

- ・今まで何も考えず過ごしていた生活ですが、省エネルギーそして家計の節約、大したことはしていないのかも知れませんが、その大したことをしてないことでも幸せな気持ち（やさしい気持ち）になれました。
- ・子供が環境にいいことに取り組むようになり、大人（家族）も意識できるようになりました。これからも環境にいいことを行っていきたいと思います。
- ・日頃から行っていることですが、この取組みで子どものエコに関する意識が芽生えムダが減った気がします。
- ・地球温暖化防止への取組みは家計の節約にもつながることがわかったので、いい取組みだと思った。できることから少しずつでも続けていきたいと思った。
- ・家族全員で取り組んだ事により、環境に対する意識が高まってよかったです。
- ・それぞれの役割分担をしたが、自分だけがすることではなく、お互いに声かけをして協力しました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

